



不知火美術館に展示されたマナブ間部さんの作品



不知火町松合での撮影



永尾神社での撮影



エキストラで参加してくれた三角小のお友だち



不知火カントリークラブでの撮影



「ブラジルのピカソ」 マナブ間部さんのドキュメンタリードラマがテレビ放送

不知火町出身で、ブラジルに移住した画家、マナブ間部さんの生涯を描くテレビ熊本（TKU）制作のドキュメンタリードラマ「夢の足跡・画家マナブ間部～ブラジルと日本に架けた虹～」が11月2日（午後4時5分～）に放送されます。

TKUが県内の自治体と協力して毎年制作する特別番組「郷土の偉人シリーズ」で、今年で16回目。旧宇土郡不知火村（現在の宇城市）に生まれた間部さんが昭和9年に家族とブラジルに移住後、画家として成功しながらも2つの祖国を背負い、激動の時代を生き抜いた人生を描いています。

マナブ間部さんは、大正13年生まれ。10歳のときに両親とブラジルに移住。コーヒー農園で働きながら画家を志し、34歳で「サンパウロ・ビエンナーレ展」の最高賞を受賞するなど、注目を集めました。個性的な抽象画で知られ、作品の多くは宇城市の不知火美術館に所蔵されています。

9月22日、不知火美術館で行われた制作発表記者会見には、阿曾田清市長も同席。「ブラジルに日本人が移民を始めてから100年を迎え、ブラジルとの友好に尽力した宇城市出身のマナブ間部さんを広く市民、県民に知ってもらおうと企画しました」と語りました。

制作発表・記者会見での記念撮影



質問..最後に何かメッセージを
いい所に来て、いい作品に恵まれ、
とてもうれしく思います。偉大な画
家の存在を知ることができ、ブラジ
ル移民の方々の大変さも分かりまし
た。熊本弁も熊本の人以上にしゃべ
れるようになりました。また来たい
と思いました。本当にありがとうございました。

質問..妻のよしのさんはマナブ間部さんの
どこに引かれたと思いますか？
圧倒的な魅力を持つ人っています
よね。存在感のある、器の大きい。
熊本の土地が育むものでしょうか。
そういったところに間部さんの魅力
があったのだと思います。
間部さんは、自分の結婚式で、よし
のさんを残してずっと踊っていたと聞
きました。後でよしのさんに謝ったと
のことですが。間部さんのそういう天
真爛漫なところによしのさんは引かれ
ていたのではないのでしょうか。

質問..マナブ間部さんはどういう人と感じ
ましたか？
間部さんは、いい意味でも子
どもっぽい人と感じました。自分も
そういう所がありますが、基本的に、
性格はまったく違うようです。間部
さんは大変女性にもてたそうです。
魅力的なのですね。ブラジルのロケ
では、みんな自分と顔が似ていると
言ってくれましたが、内面的には距
離があるなと感じました。

質問..マナブ間部さんはどういう人と感じ
ましたか？
間部さんは、いい意味でも子
どもっぽい人と感じました。自分も
そういう所がありますが、基本的に、
性格はまったく違うようです。間部
さんは大変女性にもてたそうです。
魅力的なのですね。ブラジルのロケ
では、みんな自分と顔が似ていると
言ってくれましたが、内面的には距
離があるなと感じました。

質問..マナブ間部さんはどうですか？
お金があれば、ずっとこちらに住み
たいと思いました。静かで自然があっ
て、純朴な方が多いなと感じました。
すごくいい所。現場も温かかった。
おいしい物もたくさんありました。
不知火の風景はすてきですね。



**9月22日 不知火美術館
制作発表記者会見**

妻のよしのさんの役の
賀来千賀子さんのサイン



マナベ間部役の
斉藤暁さんのサイン

